



公益社団法人
日本左官会議
The Sakan Plastering Council of Japan

職人がいる町、 塗り壁の ある暮らし

——その終焉がもたらすもの

つい30年くらい前まで、日本の壁といえば左官の壁だった。庶民の家もお金持ちの家も、そば屋も旅館も、学校や役所だって、左官が壁を塗っていた。それらが急速に姿を消していった。多くの左官は廃業し、後継者はいなくなっていく。はたして、左官はもう終わりなのか？日本人はもう左官を必要としていないのか？

日本左官会議ならではの前代未聞の講演会、全国キャラバンの名古屋編です。

公益社団法人 日本左官会議 主催

一般社団法人 日本建築協会 東海支部 共催

大正期に建てられた町家を改修した「奈良町宿・紀寺の家」。
撮影／喜多章 コンフォルト145号（建築資料研究社）より

2016年12月10日(土)
14:00～16:30 開場 13:00

名古屋工業大学4号館1階ホール
愛知県名古屋市昭和区御器所町

【入場料】 一般 1,500円

日本左官会議会員、日本建築協会会員 1,000円

挟土秀平 左官・職人 社秀平組
小林隆男 左官・江州左官土師
宇野勇治 建築家・愛知産業大学
柳沢 究 建築家・名城大学
ほか

主催／公益社団法人日本左官会議
共催／一般社団法人日本建築協会 東海支部
【日本建築協会創立100周年記念事業】
協賛／LIXIL 建築資料研究社／日建学院

CPD 2単位

[プログラム] 14:00 ~ 16:30 開場 13:00

エピソード1

俺たち左官の70年——戦後、左官が歩んだ道 挟土秀平

エピソード2

地域地域の風景に合った最高の仕上げ。
自分が仕上げた最高の仕上げ。中部地方の仕上げを中心に。
増田允・本多俊祐 ほか (以上左官)

クロストーク

私達を取り巻く町並みと左官
小林隆男・川口正樹・松木憲司・西川和也・柳沢究・宇野勇治

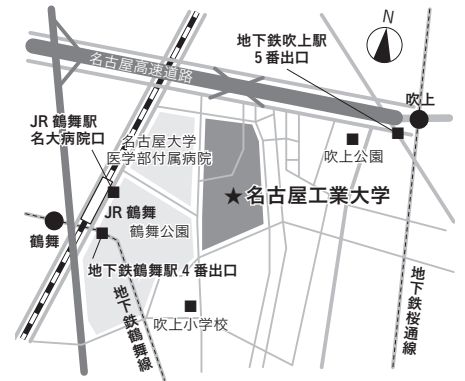
エピソード3

左官の終焉は近いのか「中塗りして8mm」の壁 挟土秀平

[質疑応答]

[懇親会] 17:00 ~ 18:30 予定、同会場での開催となります。会費 2,000 円

[会場] 名古屋工業大学 4号館 1階ホール
愛知県名古屋市昭和区御器所町



JR 東海 中央本線 鶴舞駅下車
(名大病院口から東へ約 400 m)

地下鉄 鶴舞線 鶴舞駅下車
(4番出口から東へ約 500 m)

桜通線 吹上駅下車
(5番出口から西へ約 900 m)



挟土秀平 Syuhei Hasado 左官 職人社秀平組代表

飛騨高山生まれ。30代までは野丁場の左官として大きな現場も仕切る。2001年職人社秀平組を設立、自然から得られる素材による物語性のある独創的な壁を次々に発表。個展、執筆などにも才能を発揮し、海外でも活躍。今年NHK大河ドラマ「真田丸」の題字やタイトルバックも制作。天才肌と親分肌を合わせ持つ、時代の寵児。日本左官会議議長。



小林隆男 Takao Kobayashi 左官 江州左官土丹代表

滋賀・守山生まれ。父も左官で、地元の現場で修業を積む。土の素晴らしさを世の中に広めていきたいと「天下布土」をかかげ、多分野の人たちとも積極的に交流、ワークショップやボランティアの経験も豊富にもつ。駄洒落や冗談を飛ばしつつ、裏方も引き受けて、後進を親身になって指導する、ヒューマニティ溢れる親方。日本左官会議副議長。



川口正樹 Masaki Kawaguchi 左官 左官川口代表

三重県大台町生まれ。高校卒業後、フレスコ、彫刻などを得意とする会社に30年勤め、2006年に独立。店舗、住宅、お茶室などの数寄屋も多く経験。久住章親方の「川久」の現場にも参加した。若手と仕事をともにして、愛知地域のこれから担う若い人たちに、技術や知識を受け継いでいってもらいたいと考えている。日本左官会議理事。



松木憲司 Kenji Matsuki 左官 蒼築舎代表

東京生まれ。三重県四日市で修行して、独立。住宅のほか、文化財や蔵などの修繕工事、竈の築炉磨き仕上げなども手掛ける。海外でのワークショップや展示なども積極的に行う。フランスの国立大学機関であるクラテルが主催する「土の建築祭り」にも招聘される。平成24年度卓越技能章「現代の名工」。日本左官会議理事。



西川和也 Kazuya Nishikawa 左官 工房カズ代表

三重県伊勢市生まれ。7年間「野丁場(ビル仕事)」を経験した後、父親の営む「町場(住宅など)」へ。22歳で独立。伊勢神宮の仕事や「赤福」の伊勢磨きなどに携わる。文化財関係の仕事が多い。材料・技術の実験と新しい工夫に時間を費やす。混ぜ物を最小限にしようとする「素朴派」を自認する。日本左官会議理事。



柳沢究 Kiwamu Yanagisawa 建築家 名城大学准教授

横浜生まれ。京都大学工学部建築学科卒業。調査研究を通じて、世界や日本の伝統的建築や民家などヴァナキュラーな建築に数多く触れる。2001年、職人との協働による建築を目指し、神楽岡工作公司を共同設立。08年京都大学で博士学位取得。現在は名古屋を拠点にし、究建築研究室として設計を行いつつ、大学で教鞭をとる。



宇野勇治 Yuji Uno 建築家 愛知産業大学准教授

愛知生まれ。名古屋工業大学大学院博士後期課程修了。地域の「土」と「風」を活かした居心地のいい建築をつくることを目指して設計と研究を行い、教育者としてもユニークな指導を展開。職人の気持ち、数値に現れづらい人の感性を大切にしつつ、現代のシステムとの接点を探り、前向きな着地点を提案する。日本左官会議総務理事。

[入場料] 一般 1,500 円 *当日のお支払いとなります

日本左官会議・日本建築協会会員 1,000 円

[定員] 200人

CPD 2単位

◎事前申し込み制です。下記サイトのページからお申し込みください。
<http://www.sakanjapan.com/forum.html>

◎ファクスでも事前申し込み可能です。
▶ fax.03-6667-6108 (下記にご記入の上、ご送信ください)

* 当日、日本左官会議に入会する方も会員料金(1,000円)でご入場いただけます。会費 5,000円/年(支援会員・準会員) * 定員になり次第、締め切りとなります。ご了承ください。

ふりがな お名前	職業・所属
ご住所 〒	電話番号 (日中連絡のつく番号)
メールアドレス	申し込み種別 日本左官会議会員 ・ 一般 ・ 当日入会 日本建築協会会員
懇親会参加 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	会費 2,000円、17:00 ~ 18:30 予定

* いただいた個人情報は慎重かつ適切に管理し、第三者に提供することはありません。ただし、当法人が関係する講演会やイベントなどのご案内には使わせていただきますので、どうぞご了承ください。

問合せ

公益社団法人日本左官会議 事務局 〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町4-10 大原第五ビル4B tel. 03-6667-6107 fax.03-6667-6108 <http://www.sakanjapan.com>